

北海道原水協ニュース

原水爆禁止北海道協議会 Eメール hokkaidogensuikyo@pearl.ocn.ne.jp

電話011(747)7557 fax 011(747)7537 発行/ 2023年6月 9日

日本政府を変えよう 私たちの声と行動で

8月の原水爆禁止世界大会 - 長崎 北海道代表团派遣目標 100人!!
新婦人北海道本部から第1号の代表登録届く

「被爆者とともに 核兵器のない平和で公正な世界を — 人類と地球の未来のために」をテーマに8月被爆地広島と長崎で開催される原水爆禁止2023年世界大会。北海道原水協は5月31日の在札担当常任理事会で、5月7日からの道内の平和行進で寄せられた「核兵器なくそう!」「日本政府は核兵器禁止条約に参加を!」「大軍拡、大増税とんでもない」の声と行動を世界大会に結集し、国内外に広く発信することを決めました。派遣目標はメイン長崎大会に100人、オンラインは200人です。



1976年、日本の最北端と最南端から平和行進を発させようという呼びかけに呼んで、幹線・北海道～東京コースの「礼文島」は、「沖縄」とともに歴史的出発点となりました。(写真上/5月7日礼文出発式・平和行進) 礼文出発式には、札幌から全労働労組北海道支部の委員長がかけつけ、稚内集会・行進にも参加しました。

1991年から「網の目」6コース・・・①根室コース ②網走コース ③オホーツクコース ④日本海北コース ⑤日本海南コース ⑥えりもコースが開始され、今年も各地の実行委員会、日本共産党地方議員のご協力、いろいろな困難を乗り越えてつなぐことができました。(写真上/5月20日札幌市内・幹線コース)



6月3日幹線コースと日本海南コースが函館で合流し、国民平和行進北海道内終結集会と平和行進。通し行進者と4年ぶりに『歩く』平和行進に、3歳、4歳と小学1年生一緒に3世代での参加をはじめ、80人以上が参加しました。幹線通し行進者・山口逸郎さんと、道内通し行進者・小林和江さん(静岡県平和委員会)の元気な呼びかけに高校生が手を振ったり「頑張ってください」と激励するなど、参加者は思い思いにいっぱいアピールしました。(写真左/函館市内平和行進)

～ 世界大会への参加要項から抜粋/問い合わせは北海道原水協へ ～
北海道代表团は基本的に千歳空港から出発・帰道で、4泊5日の日程(長崎市内4泊)です。

8月6日(日) 14:10 千歳空港発 ～福岡空港

8月10日(木) 福岡空港～14:05 千歳空港着

- ・参加者の氏名が確定したら、登録名簿に必要な事項を記入して登録してください。
最終締め切りは7月14日(金)です。(注・以降の取消はキャンセル料がかかります)
- ・千歳空港発着の代表团経費は、190,400円です。

